

薬剤師・薬局の上手な活用法

Vol. 2 薬局でも医療DXが進んでいます！

皆さんは医療DXが進みつつあることを感じられているでしょうか。最近、病院や薬局へ行くと、「マイナンバーカードをお持ちですか？保険証の利用登録をされていますか？」と聞かれることがあると思います。いわゆる「マイナ保険証」のことです。マイナ保険証は、マイナンバーカード

と健康保険証が一体化したもので、マイナ保険証の読み取り機能がある薬局に持ちになると、過去の医療情報等を薬局とも共有することができず。マイナンバーカード自体に医療情報等が入っているわけではありませぬので、安心してご利用ください。この医療情報は、その患者さんが使

用してはいけない薬や、重複している薬等を薬剤師が判断する助けになり、その上で処方した医師とも相談することができます。また、電子版お薬手帳等を併用することで、よりリアルタイムに情報を取得でき、一人ひとりの状態に合った薬の選択ができるようになります。

日本薬剤師会がリリースしている電子版お薬手帳「eお薬手帳3.0」は、処方された薬の管理だけではなく、市販薬の管理もできるアプリです。またオンライン服薬指導機能も搭載しています。現在、進んできている電子処方箋と共に、今後の医療DXには欠かせないものとなります。

これまでの健康保険証がマイナ保険証に変わり、紙のお薬手帳もアプリになり、処方箋も電子化が進んでいます。すべての人がマイナ保険証を上手に活用しながら、薬や健康の管理ができるように、薬剤師がお手伝いたします。マイナンバーカードをお持ちの方で、まだマイナ保険証として活用されていない方は、かかりつけの薬剤師、薬局にご相談ください。



こちらも
チェック

お薬手帳アプリ「eお薬手帳 3.0」とは

公益社団法人 日本薬剤師会

